

地震が怖いわけ・・・

地震国、日本！

我が国では、「地震のないところはない」と言われるほど地震が多発しており、しかも突然に起こっています。

地震の揺れは、よく「震度」と言われ、概ね0から7階級に分けられます。兵庫県南部地震では、地域によってはまさに震度7の強い地震が記録されました。

右の被害記録からも地震の恐ろしさが分かります。

兵庫県南部地震では震度7
平成7年1月17日に阪神・淡路地域を中心として発生した兵庫県南部地震は、死者6,400人、行方不明3人、負傷者40,092人、倒壊家屋240,954棟、焼失家屋7,456棟という、まさに甚大な被害を与えました。

篠山市をとりまく地震層！

篠山市の周りにも、埴生断層や御所谷断層など、被害を及ぼす可能性のある地震層が存在し、場合によっては、震度6以上の地震が発生することも予測されます。



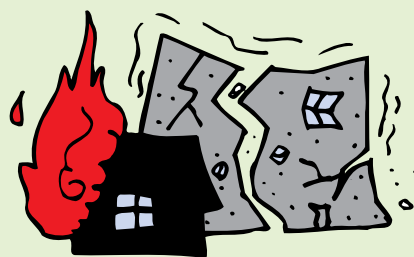
地震による被害！

地震が発生すれば、次のような被害が予測されます。

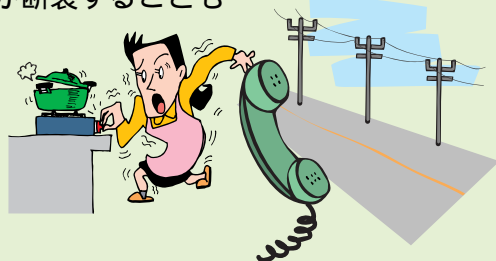
家具や建築物等の下敷きなどによる人的被害が発生することも



出火による延焼拡大も



水道、ガス、電気、通信、交通などのライフラインが断裂することも



土砂が崩れ、家屋が倒壊したり、道路を寸断することも



しかし、日頃の備えによって被害を最小限に食い止めることもできます。